

# 平成 30年度 事業報告書

平成 29年11月 1 日から平成 30 年10月31日まで

NPO 法人ホスピタル・プレイ協会  
すべての子どもの遊びと支援を考える会

## 1. 事業の成果

- ・日本財団 TOOTH FAIRY、NHK 歳末助け合い年末年始支援活動助成からの助成金を受けて、在宅や病院で病児・障がい児への専門的な遊び支援を行った。
- ・タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2016 の助成を受けて、医療的ケア児へのホスピタル・プレイによる在宅支援システムの構築に取り組み、在宅支援を行うHPSに必要な知識・技術・態度を明らかにした。また、在宅HPSがホスピタル・プレイによって訪問先の子どもたちの高めたい4つの力を示した。
- ・静岡県立大学短期大学部の委託を受けて、HPS 養成講座および HPS 養成週末講座を開催した。
- ・第6回健康長寿をのばそう！アワード（母子保健分野）「すべての子どもにホスピタル・プレイを届けるためのHPSの取り組み」に対し、厚生労働省子ども家庭局長 団体部門 優良賞受賞した。
- ・社会福祉法人読売光と愛の事業団 第15回読売福祉文化賞を受賞した。
- ・その他、以下の事業を実施した。

## 2. 事業の実施に関する事項

### 1) 特定非営利活動に係る事業

#### (1) 病院や療育施設などに入院している子どもに遊びを届ける活動

##### ①具体的な事業内容：

病院や療育施設などに入院している病児や障害児を訪問し、一緒に遊びを体験してもらう活動

- ・静岡県内の児童福祉関係施設および関係機関等に入所している子どもへの遊び支援実施期間：平成 29年11月～平成 30 年 10 月

※この活動は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて実施した。

- ・静岡県立静岡南部特別支援学校に通学・訪問教育を受けている子どもへの遊び支援実施期間：平成 29 年 11 月（12 回）

遊び支援を受けた人数：58 名（子どもと教職員）

※この活動は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて実施した。

- ・静岡県立総合病院および静岡済生会総合病院に入院中の子どもときょうだい、家族に対し、遊菴援クリスマス・ワークショップを開催した。

実施期間：平成 29年 12 月

※この事業はNHK 歳末たすけあいの助成を受けて開催した。

#### (2) 在宅の子どもに遊びを届ける活動

##### 具体的な事業内容

①自宅など病院や療育施設以外で療養している病児や障害児を訪問し、病児や障害児およびそのきょうだいと一緒に遊びを体験してもらう活動

- ・実施期間：平成 29 年11月～平成 30 年 10 月

- ・訪問先：横浜、静岡、愛知、大阪在住の 17 名の子どもときょうだい、家族
- ※この活動はタケダ・ウェルビーイング・プログラム 2016（平成29年11月～平成30年4月）、日本財団 TOOTH FAIRY（平成30年4月～平成30年10月）の支援を受けて実施した。

②在宅で過ごす難病の子どもときょうだい、家族を対象とした遊びのワークショップおよび家庭でもできる遊びの提案「遊育支援ワークショップ in 名古屋」

- ・実施日：平成 30年8月26日（日）
- ・実施場所：名古屋南生協病院
- ・従事者数：27名
- ・参加者：SMA（脊髄性筋萎縮症）など難病の子どもとその家族、作業療法士、教員、看護・児童福祉を学ぶ学生など 117名

※この事業は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて開催した。

当日の様子



遊育支援ワークショップ in 名古屋

(3) ホスピタル・プレイを普及するための教育研究活動

①具体的な事業内容

静岡県立大学短期大学部と共催でHPS第10回国際シンポジウム&ワークショップを開催した。

- ・テーマ：『健やかに成長し続ける子どもたちを支えるホスピタル・プレイ～病院と地域の垣根を低くするための連携』
- ・実施日：平成30年2月10日（土）
- ・実施場所：静岡県立大学短期大学部
- ・従事者数：20名
- ・参加者：HPS、小児医療、児童福祉、特別支援教育関係者（学生を含む）163名

当日の様子



## ②具体的な事業内容

医療的ケア児とその家族、支援者を対象にタケダ・ウェルビーイング・プログラム2016 第2回シンポジウム『すべての子どもを遊びで支えるために～在宅で生活する病気や障害のある子どもたちの遊びを支えるために地域でできること』を開催した。

・実施日：平成30年2月12日（月・祝）

・実施場所：つばさ静岡

・従事者数：10名

参加者数：医療的ケア児とその家族、支援者など50名

当日の様子



## ③具体的な事業内容

静岡県立大学短期大学部より委託を受け、社会人専門講座 HPS 養成講座および HPS 養成週末講座を開講した。この講座は文部科学省 職業実践力育成プログラムおよび厚生労働省教育給付金制度に認定されている。実施場所は両講座とも静岡県立大学短期大学部。

・平成29年度 HPS養成週末講座 第2クール

開催時期：平成29年4月～平成30年3月

受講生数：11名

・平成29年度HPS養成講座 第13クール

開催時期：平成29年10月～平成30年3月

受講生数：11名

・平成30年度 HPS養成週末講座 第3クール

開催時期：平成30年7月～平成31年6月

受講生数：9名

・平成30年度 HPS養成講座 第14クール

開催時期：平成30年10月～平成31年3月

受講生数：10名

講座の様子



#### ④具体的な事業内容

カラフルメロディとの共催で「感覚障害に働きかける音楽プログラムを作ろう」開催

- ・実施日：平成30年5月17日（木）、5月24日（木）、6月4日（月）
- ・実施場所：静岡市番町市民センター、静岡県立大学短期大学部
- ・従事者数：4名
- ・参加者数：のべ15名

#### ⑤具体的な事業内容

海外における優れた先進的な遊び支援の技術と実践の考察および検証

- ・海外研修

日 程：平成30年10月23日から10月25日まで

調査地：Dr. Sue Jenningsのプレイセラピートレーニング(Guragon, India)参加

およびChildren's First主催のIMAGIN研究大会にて学会発表  
(Sultanpur, India)

調査者：松平千佳

#### (4) HPS 有資格者へのキャリアアップ支援活動

##### ①具体的な事業内容

HPS 有資格者に対し、スキルアップのためHPS第6回スキルアップ講座「すべての子どもとつながるために～子どもの尊厳を守るホスピタル・プレイの方法を学ぶ」の講座を開催した。

- ・実施日時：平成30年2月11日（日）
- ・従事者数：20名
- ・参加者数：HPS、小児医療、児童福祉、特別支援教育関係者（学生を含む）147名

当日の様子



##### ②具体的な事業内容

病院や療育施設などに入院している病児や障害児に遊びを届ける活動への支援および在宅の病児や障害児に遊びを届ける活動への支援

- ・実施日時：随時（毎月1回程度）
- ・実施場所：静岡、関東（東京・横浜他）、関西（大阪・神戸他）、愛知
- ・従事者数：各回平均3名
- ・参加者：HPS 養成（週末）講座 修了生
- ・参加者数：各回平均15名



(5) その他、目的を達成するために必要な事業

具体的な事業内容：病気や障害を持つ子どもときょうだい、家族に遊び支援のワークショップを開催する活動

①事業名 病児の遊びとおもちゃケア

- ・実施日：平成30年3月4日（日）
- ・実施場所：成育医療センター
- ・従事者数：20名

②事業名 休みの国WS in 小牧

- ・実施日：平成30年5月6日（日）
- ・実施場所：小牧市民会館
- ・従事者数：4名
- ・参加者：SMA（脊髄性筋萎縮症）など難病の子どもとその家族など

③事業名 トヨタハートフルフェアに遊びのブース出展

- ・実施日：平成30年6月23日（土）
- ・実施場所：トヨタハートフルプラザ（愛知県清須市）
- ・従事者数：4名
- ・参加者：病児障害児とその家族、一般市民

④事業名 特別支援学校秋まつりにて遊びのブース出展

- ・実施日：平成30年9月29日（土）
- ・実施場所：静岡県立静岡中央特別支援学校
- ・従事者数：6名
- ・参加者：静岡県立静岡中央特別支援学校に通学する児童生徒とその家族、一般市民

⑤木製メディカルキットの開発

株式会社ウッドイジョー、静岡県立大学短期大学部との共同研究として遊びを通して医療とかかわる子どもたちの不安や恐怖心の軽減を目的とし、木製メディカルキットの開発に取り組んだ。

- ・実施時期：平成30年6月～平成30年11月
- ・実施場所：静岡県立大学短期大学部、静岡こども病院、静岡済生会総合病院、静岡市障害者歯科保健センター、心身障害児総合療育センター、日本大学病院、藤田保健衛生大学病院、あいち小児保健医療総合センター、大阪発達総合療育センター、西神戸医療センター、訪問HPSによる在宅で過ごす子どもの自宅



キットの使用感についての視察